会 社 名 株 式 会 社 ひ ら ま つ 代表者名 代表取締役社長兼 CEO 遠 藤 久 (コード番号 2764 東証プライム) 問合せ先 取 締 役 C F O 北島英樹 (TEL: 03 - 5793 - 8818)

月次速報(単体)に関するお知らせ

2023年6月度の月次業績(単体)速報について、以下のとおりお知らせいたします。

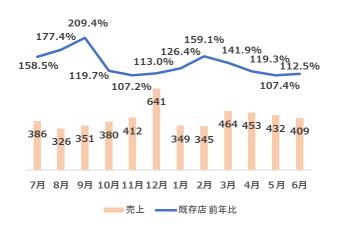
全社合計 単位:百万円 1,221 1,160 1,180 1,195 1,141 961 936 933 822 856 933 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月 4月 5月 6月

全社合計

6月度における全社売上高は933百万円(前年同月比+0.5%)となり、第1四半期累計では3,269百万円(前年同期比で+14.5%)と昨年に比べ大きく伸長いたしました。

GW 以降、人の流れはやや落ち着きが見られましたが、引き続き外食需要及び国内旅行需要は堅調に推移しております。ホテルでは夏の繁忙期に備え、定期メンテナンスのため休業した店舗もありましたが、概ね順調に推移いたしました。また、新型コロナの5類移行後は、今秋から年末年始シーズンにおける法人や団体主催の大規模パーティ等のお問い合わせが徐々に増えております。

レストラン事業 ^{単位:百万円}



レストラン事業

6月度におけるレストラン事業の売上高は409百万円(既存店前年同月比+12.5%)となり、第1四半期累計では1,294百万円(既存店前年同期比で+12.9%)と昨年に比べ大きく伸長いたしました。

新型コロナの5類移行後からの外食需要は未だ衰えを見せず、旗艦店である「リストランテASO」(代官山)が5月末より改装に伴う休業に入ったものの、順調に推移いたしました。足元の堅調な外食需要を踏まえ、当社提携の海外シェフを招いたガラパーティの開催など、ひらまつならではの提供価値の一環として自社企画の施策を積極的に進めており、6月度は、フランス・アルザス地方で100年以上の歴史と伝統を持つ「オーベルジュ・ド・リル」総料理長のマルク・エーベルラン氏が来日し、名古屋、札幌の店舗にて盛大なガラパーティを開催いたしました。

7月度においても、5月に続きフランス・ランスにある「ドメーヌ レ・クレイエール」の総料理長フィリップ・ミル氏の来日ガラパーティを2日間にわたり都内で開催するほか、毎年恒例となる全国の各店舗でフランス革命記念日を祝う「パリ祭」などのパーティ施策により、お客様の体験価値向上と集客の最大化を図ってまいります。

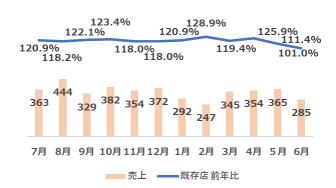
ブライダル事業

単位:百万円



ホテル事業

単位:百万円



ブライダル事業

6月度におけるブライダル事業の売上高は214百万円(既存店前年同月比▲8.1%)となりましたが、第1四半期累計では928百万円(既存店前年同月比+27.6%)と昨年に比べ大きく伸長いたしました。

6月度は、「リストランテASO」(代官山)の改装に伴う休業(5月末から9月中旬まで)の影響により、前年同月を下回りましたが、婚礼への列席者数が徐々に戻りつつあることに加え、コロナ禍を通じて多様化した婚礼ニーズに応えるため様々な新サービスの提供を推進した結果、組単価は前年同月を上回りました。具体的には、前撮り・後撮り、エルバージュボックス、想い出プラス、親族やゲスト向けの貸衣装、新郎向けエステサービスなど、新郎新婦に限定せず、ご親族やゲストのニーズにもお応えする周辺サービスの提供も開始し、好評を得ております。ひらまつウエディングは、これからも世の中の変化や時代のニーズを捉え、お客様に寄り添った進化を遂げ続けてまいります。

獲得営業においては、「リストランテ ASO」の休業に伴う影響が一部あるものの、他店への見学誘致を強化し、2023 年秋及び 2024 年春実施予定の婚礼成約を進めております。

ホテル事業

6月度におけるホテル事業の売上高は285百万円 (既存店前年同月比+1.0%)となり、第1四半期累計では1,005百万円(既存店前年同期比で+12.7%)と昨年に比べ大きく伸長いたしました。

6月度は箱根仙石原、京都および軽井沢御代田の店舗にて、夏の繁忙期に備えた定期メンテナンスや補修工事のため数日間休業したことにより前年同月比で売上高が僅かに減少いたしましたが、概ね堅調に推移いたしました。ホテル事業では、各店舗の地域性や特徴を活かした料理や飲み物、サービス、アクティビティなど、それぞれの体験価値を向上させ、お客様にご満足いただく取り組みを推進しております。6月度においては、軽井沢御代田にて定番イベントとして人気を博している「信州ワインウィーク」を開催し、信州エリアのワイン生産者の方々をお招きした宿泊者向けサロンテイスティングなどを行い、多くのお客さまにお楽しみいただきました。

また、第1四半期においては、インバウンド(海外ゲスト)の予約比率がホテル全店平均で19.0%となり、特に京都が44.1%、仙石原が23.4%と増加傾向が続いております。6月にはシンガポールで開催されたILTM AP(International Luxury Travel Market Asia-Pacific:世界の富裕層旅行者を取り扱う商談会)に参加するなど、インバウンドの獲得に向けた営業も強化しております。

- 注) 1. 各数値につきましては、速報値のため確定値と異なることがあります。 (監査法人の監査は受けておりません)
 - 2. 上記数値は株式会社ひらまつ単体の数値であり、連結数値ではありません。
 - 3. 各月の数値は百万円未満を四捨五入しております。
 - 4. 開業より15か月経過した店舗を既存店とします。

以上